2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報

科目名	卒業研究（Graduation Thesis）		
ナンバリングコード	P41703	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 総合レベル ゼミナール
単位数	6	配当学年 / 開講期	4 年 / 通年
必修･選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	P170307	クラス名	坪倉研究室
担当教員名	坪倉　篤志		
履修上の注意、 履修条件	規定単位数を越えている事。 当研究室で取組んでいる研究は、研究室ホームページで紹介しています。当研究室を選択する前に、事前に確認してください。グループでの取り組みであっても、グループ内で役割分担をし、各自の取り組みを明確にします。各自で設定した研究目標に向かって取組みます。課題と出席を欠かさないでください。卒業論文、卒業研究発表会と中間発表会での発表は必須です。		
教科書	必要に応じて教員が資料を指示します。		
参考文献及び指定図書	必要に応じて教員が資料を指示します。		
関連科目	CG基礎、CG1、CG2、CG3、Webデザイン基礎、Webデザイン、Webプランニング論、情報デザイン1･2、デジタルコンテンツ論		

○成績評価の指標 / ○成績評価基準（合計100点）

到達目標の観点	到達目標	テスト（期末試験･中間確	提出物（レポート･作品等）	無形成果（発表･その他）
【関心･意欲･態度】	専門とする分野について、自身で調査研究できる能力の習得		20点	5点
【知識･理解】	専門分野について、自身で調査し、必要に応じて学び、問題解決できる知識の習得		20点	5点
【技能･表現･ コミュニケーション】	専門分野にて、制作･システム構築･調査分析する能力と、調査結果を文章やプレゼンテーションにて、人に伝える能力の習得		20点	5点
【思考･判断･創造】	仮説検証に向けた仮説を立てる能力、計画だてた取り組む能力の習得		20点	5点

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験･レポート等の学習成果･課題のフィードバック方法）

レポートの提出、レポートの記載内容

卒業論文（必）、レジュメ（必）
課題やワークへの取り組み

○基本情報

授業の目的	卒業研究は、大学4年間の集大成です。卒業研究では、自主的な取り組みはもちろんのことですが、問題意識をもち、調査、分析、結果として卒業論文としてまとめます。その後、第三者に対してわかりやすく発表、発表の補助資料としてのレジュメの作成等、総合的な能力が問われます。 　これまでに受講したすべての講義や実習を基礎とします。各自がもっとも興味のある分野を研究している教員を指導教員として選びます。その指導のもとで卒業研究を完成させます。 　各自でテーマに沿って取り組みます。社会人基礎力における総合的な能力の育成に取り組みます。	
授業の概要	テーマに沿って各自、又はグループで主体的に取組みます。	
授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	「該当しない」
	（3）アクティブ･ラーニング	「PBL（課題解決型学習）」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ：地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○その他

出席登録は授業開始最初の10分、遅刻登録は授業開始最初の20分までとする。所定のシステムで、所定の時間内に、各自で登録作業をしなさい。登録無き場合、欠席と記録します。
教員が指定するWebシステムやサーバを用いた演習を行います。
課題への評価は、翌授業回の朝に行います。
課題の評価が低い場合、点数が付いていない場合、必ず再度取り組み、再提出しなさい。
課された課題への取り組みが非常に重要です。さらに各自でさらなる技能修得や知識の応用など、自主的な取り組みが非常に重要です。
スケジュール管理、タスク管理も非常に重要です。授業での課題、演習を通して修得しなさい。
課題などへの取り組みは、友人などと相談して取り組むこと可能です。ただし、必ず自分一人で、資料などを見ずに問題解決できる能力を修得してください。（試験などは各個人での取り組みです）
ポータブルハードディスクは、必ず個人で用意し持参すること（USBメモリ等での代用はできません）

授業内でのスマホの利用は、利用を許可するアナウンスが無い時間帯以外は禁じます。授業内はスマホの電源OFF、カバンの中に片付けていることを前提とします。利用を許可する場合、机の上で、授業に関係する内容での利用に限ります。
授業中の無断退席や、授業中の姿勢、授業への取り組みも評価対象です。（授業への取り組みが無いと判断できる場合、事前告知なしに早退や欠席と判断する場合があります。）
課題への取り組みと提出は、特に指定がない限り、各個人での取り組みと提出になります。
他人の提出物を複製した提出物は評価対象外です。
著作権を含む法令違反のある提出物は、評価対象外とします。
後に明らかになった場合、全ての評価結果を見直す場合があります。

技術的な進化がめまぐるしい分野です。各自で日々、この分野に対するニュースや最新技術、コンテンツに触れる取り組みをしなさい。

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	卒業研究（Graduation Thesis）	授業コード	P170307
	担当教員	坪倉　篤志		

学修内容

1. ガイダンス 1年間で取り組む卒業研究について、計画を含めて解説する。		
予習	研究ゼミナールにて取り組みたいことについて考えてきなさい。	約2時間
復習	取り組みたいことについて、プレゼン資料にまとめます。	約2時間
2. 卒業研究について 研究室で取り組んでいる研究について紹介する。また趣味と仕事と研究との違いについても解説する。		
予習	ゼミと卒研との違いについて各自で考えてきてください。	約2時間
復習	ゼミと卒研との違いについてまとめておきなさい。	約2時間
3. 過去の卒業論文のレビュー 卒業研究の立案に向け、過去の卒業論文から先輩方の取り組みについて学習します。		
予習	過去の卒業研究に目を通しておいてください。	約2時間
復習	卒研で取り組むことについてまとめてください。	約2時間
4. 卒業研究の立案、発表 1年間で取り組むテーマについて立案し文章にまとめます。また、研究室内で発表します。 卒研テーマとして、所定の期日・場所に提出しなさい。		
予習	卒研で取り組むことについて、具体化してください。	約2時間
復習	発表後に、卒研で取り組むことを見直し、研究計画をまとめなさい。	約2時間
5. 取り組み① 自身で設定したテーマに向けた仮説検証と問題解決に取り組みます。必要に応じてシステムやコンテンツを作成し調査分析を行います。		
予習	今回の取り組みの準備をしてきてください。	約2時間
復習	今回の取り組みをまとめ、次回までにやってくることを取り組んでください。	約2時間
6. 取り組み② 自身で設定したテーマに向けた仮説検証と問題解決に取り組みます。必要に応じてシステムやコンテンツを作成し調査分析を行います。		
予習	今回の取り組みの準備をしてきてください。	約2時間
復習	今回の取り組みをまとめ、次回までにやってくることを取り組んでください。	約2時間
7. 取り組み③ 自身で設定したテーマに向けた仮説検証と問題解決に取り組みます。必要に応じてシステムやコンテンツを作成し調査分析を行います。		
予習	今回の取り組みの準備をしてきてください。	約2時間
復習	今回の取り組みをまとめ、次回までにやってくることを取り組んでください。	約2時間
8. 中間発表 卒業研究で取り組んでいることをパネルにまとめて、発表します。		
予習	プレゼン資料を用意しておきなさい。	約2時間
復習	取り組み目標と計画を見直し、各自で取り組みなさい。	約2時間

○授業計画	科 目 名	卒業研究（Graduation Thesis）	授業コード	P170307
	担当教員	坪倉　篤志		

学修内容

9. 取り組み④ 自身で設定したテーマに向けた仮説検証と問題解決に取り組みます。必要に応じてシステムやコンテンツを作成し調査分析を行います。		
予習	今回の取り組みの準備をしてきてください。	約2時間
復習	今回の取り組みをまとめ、次回までにやってくることを取り組んでください。	約2時間
10. 取り組み⑤ 自身で設定したテーマに向けた仮説検証と問題解決に取り組みます。必要に応じてシステムやコンテンツを作成し調査分析を行います。卒業論文をまとめ始めなさい。		
予習	今回の取り組みの準備をしてきてください。	約2時間
復習	今回の取り組みをまとめ、次回までにやってくることを取り組んでください。	約2時間
11. 取り組み⑥ 自身で設定したテーマに向けた仮説検証と問題解決に取り組みます。必要に応じてシステムやコンテンツを作成し調査分析を行います。卒業研究概要をまとめ始めなさい。		
予習	今回の取り組みの準備をしてきてください。	約2時間
復習	今回の取り組みをまとめ、次回までにやってくることを取り組んでください。	約2時間
12. 取り組み⑦ 自身で設定したテーマに向けた仮説検証と問題解決に取り組みます。必要に応じてシステムやコンテンツを作成し調査分析を行います。口頭試問に向けた練習に取り組みます。各種提出物は所定の場所・日時までに提出しなさい。		
予習	今回の取り組みの準備をしてきてください。	約2時間
復習	今回の取り組みをまとめ、次回までにやってくることを取り組んでください。	約2時間
13. 口頭試問① 卒業研究での取り組みで明らかになったことを、論文とプレゼンテーションにまとめ、口頭試問に臨みます。		
予習	十分に発表練習に取り組んでくること。	約2時間
復習	発表から、各先生方からいただいた指摘に対して、まとめなさい。	約2時間
14. 研究室訪問対応 下級生からの研究室訪問に対して対応します。		
予習	研究室訪問対応の準備をしなさい。	約2時間
復習	下級生から頂いた指摘や質問に対しまとめなさい。	約2時間
15. 口頭試問②・ポスターセッション 第13週で取り組んだ口頭試問の後に取り組んだことを、プレゼンテーションします。		
予習	指摘いただいた事項をまとめ、卒業論文・概要・ポスターの手直しをしなさい。	約2時間
復習	発表から、各先生方からいただいた指摘に対して、まとめなさい。	約2時間
16.		
予習		
復習		